



おかむら通信 第138号

平成28年10月



ご挨拶

9月も、とても忙しく、余裕のあまりない生活を繰り返していたように思います。交換留学生（女性）がアメリカから来られたり、ブータン旅行の準備だったり、国際ロータリークラブの大会があったり、わがクリニックでも。頑張りました。

今月のことばかな？

心暖かい、優しい、いじめのない、幸せの国ブータンへ行ってきました。国立病院は無料です。ただ、初診は、すべて総合診療医が診るため、超混みで、患者さんは3,4時間は待っているようです。先生方も超多忙です。そして課題が国として山積み。各国から応援、支援にいられていました。仏教徒があふれ、犬、牛が道路でも優先です。老人たちは、みんながニコニコしているわけではありません。しかし、お会いしてお話ししたこの国のトップにいる人たちの人間味、パワフルさ、実行力のすごさ、勉強熱心さには驚きました。もちろんそうでないユッタリズムの方も大勢です。

英語は子供のうちから達者で、おとなより、しゃべれる子がいるそうです。

等々見た事、知った事、感じた事を羅列してみました。

院長から

- ① 当院では、院内感染予防をさらに徹底するために、09/15 午後、光触媒処置を半日かけて行いました。待合室・診察室・トイレ・処置室・手術室・内視鏡室・CT室・レントゲン室・レントゲン操作室・物療室・受付すべてです。
実は千葉テレビで、当院全景、院内、診察室での院長の主張のビデオなどつい先日放映されました。
- ② 血圧手帳をできるだけ記入して見せてくださいね。
- ③ 血圧は、どんな時でも上がりさがるがあること。
- ④ 一生くすりを飲み続けなければならない、というのは、本当ではない。

院長が勝手に最近、思う事、

ドック、健診（市の健診も含む）って何だろう。正常値をもっと厳しくして、どんな意味があるのだろうか。胃透視、ワンパターン、しかもレントゲンをいっぱいあびて。エコー？どなたがやっているのですか？内臓臓器をどこまで描出できているのですか？胸部レントゲン、どこまできれいな写真が取れていますか？診断は？専門家がみてもみえない所見はたくさん存在するのですよ。ドックでも、みつからない病変が結構あるように思えるのですが。

院長 仕事コーナー

- 09/03(土) RI (国際ロータリー) セミナー 千葉
 /12 (月) ブータン旅行の準備の集まり
 /15 (木) 当院 院内診療域の 院内感染阻止のため、光触媒スプレー敢行。*





15 (木) JANAAIKO OGLE さん、アメリカ・ハワイから来られた青少年交換留学生（高校生です）を囲んでBBQ大会。

17 (土) から18 (日) 飛行機で

成田～バンコック（タイ）～カルカッタ（インド）～パロ（ブータン）ブータンに着く手前でヒマラヤの真っ白な山の一部が見えました。

18 (日) ブータン Thimphu へ着いてすぐ、Thimphu ロータリークラブの方々にお会いします。Tsewang Rinzing 会長、Yeshey Dorji 幹事、そして1年間メールで友好を保っていた Dechok Palmo（女性社長、王妃の親戚）です。3000m級の高地、チベット仏教を信じ輪廻転生（人は必ず生まれ変わる、したがって生き物を殺してはいけない）国王の住まわれているところ、政治をおこなっているところ、かずかずの仏教徒が小さいころから厳しい鍛錬をする場所、いくつもの奇跡を起こしたとされるチベットの僧侶の軌跡を追い山の中、奥へ。

19 (月) ブータン Punakha へ 途中で北方のヒマラヤの急峻な鋭い真っ白な山々は覆いつくされた霧でよく見えませんでした。がブータンの国王の方針で電気などの文明化は止められていまして山道も、崖すれすれに車は走ります。彼らはここで死んでも、必ず生まれ変わると信じているので、死んでも怖くはないようです。

120 (火) から121 (水) 奈良の大仏の次に巨大な黄金の輝きの仏陀（台湾の大金持ちが建てました）を拝みに再び Thimphu へ。次にとてもびっくりした障害児（小学校から中、高校ぐらいの子供たち約 60 人、様々な障害をもたれており、かつ朗らかで、言葉は通じなくても、むこうから、心で、通じ合おうとしてくるのです。）施設。校長先生は女性で Deki Zam さん。国からの援助はほとんどありません。その夜、サプライズです。王妃の親戚の方から自宅に招待されました。心暖かい、自分たちの家庭にいるような雰囲気には感激しました。お酒もとてもおいしくて向こうの焼酎に当たる「あか」、向こうのウイスキーにあたる「K」のボトルを開けてしまいました。食事も同じブータン料理ですが、この上ないものでした。それまでは、一部の男性から、ブーブーいわれていたブータン料理がです。

129 (木) 乳がん検診セミナー 出席

マンモグラフィーの欠点、エコーグラムの方が診断率が良い。しかし、それらの機械を使える人がやっつてのことです。松戸市では、これから超音波検診を導入してゆきます。このようなセミナー研修をするのは検査するドクターの診断力をつけるためです。

*光触媒は太陽や蛍光灯などの光が当たると、その表面で強力な酸化力が生まれ、接触してくる有機化合物や細菌などの有害物質を除去することができる環境浄化材料です



ウォーキングするのにいい季節になってきました。紅葉を楽しみながら自然からパワーをもらって元氣張ります。 古谷

